

学校だより 1号

高松市立太田南小学校

新年度になり、子どもたちは学年が一つ進級するという事で、気持ちも新たにスタートしてから約1ヶ月が過ぎようとしています。この間、保護者の皆様には、学習参観・PTA総会・家庭訪問・・・と、慌ただしい一月でなかったかと思えます。保護者の皆様には、日ごろは太田南小学校の教育にご理解と協力をいただきありがとうございます。

さて、標題の学校だよりについてお知らせします。昨年度までは、毎月の「学校だより」を担当職員が作成していましたが、学校の様子をお知らせするというよりも教育情報をお知らせする面が大きかったように思います（「子どもの「能力」を伸ばす」6月号、「命の源」7月号・・・）。したがって、学校だよりが、誰を対象にしているのか、また、学校の子どもたちの様子が分かりにくいという点について、ご指摘もいただきました。そこで、今まで学年だよりの裏面に学校だよりを印刷していましたが、今回から学年だよりの裏面は、学級の情報発信の紙面（学級だより）とします。そして、学校だよりは、学校の全体に関わることを中心にお知らせしていきたいと考えています。

【子どもたちのめあてを知っていますか】

新学期になって、各学級では学級のめあてを決めるとともに、一人ひとりの子どもたちが自分自身のがんばるめあてを考えています。お子様が、どんなめあてを考えているか、知っていますか。知っている方は、お子様のがんばりを応援してあげてください。はっきりとは知らない、と言う方は、お子様に尋ねてみたり、一緒にめあてを考えてみたりしてください。めあてを持ってがんばることについては、4月の全校朝会の時に子どもたちに話をしています。

今、校長室には4年1組のがんばるめあてが掲示してあります（校長室の掲示板は学級の掲示が毎週掲示しています）。一人ひとりが、学習・運動・生活・友達について、素敵なめあてを立てています。さらに、給食を一緒に食べてください、校長先生がんばれ！等、メッセージも付いていました。一部を紹介します。

学習・・・ドリルや学習などを先生が言われた日に終わらせておく。運動・・・クロールを25メートル泳げるようになる。生活・・・あいさつを大きな声でする。友達・・・友達が一人でいたら遊ぼうと声をかける。

6年生は、下のような自分の好きな言葉を、めあてにしています。難しい言葉もあり、びっくりします。

雨垂れ石を穿つ・・・このことわざのように、小さな努力でも根気強く続け、がんばれる6年生になりたい。

堅忍不拔・・・6年生になったらつらいこともあるけれど、この言葉のように我慢強くなりたい。

臥薪嘗胆・・・この四字熟語のように、目的を決め、その目的を成し遂げるためにがんばる6年生になりたい。

この他にも、日進月歩、一生懸命等、一人ひとりが考えて言葉を選んでいました。

子どもたちが、それぞれの学年に応じて、自分なりに考えためあてを大切に、応援していきたいと思えます。



校長先生、4年1組に遊びに来て
ください。